

第4次京丹後市観光振興計画【概要版】



第4次京丹後市観光振興計画

彩り・味わい京丹後

海・森・里山 つながりの郷

令和5年2月
京丹後市

<序章> 計画策定の概要

□ 計画の役割

京丹後市観光立市推進条例※の趣旨に基づき、観光立市の実現に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための具体的な取組として策定しました。

□ 計画の意義

第4次計画は、第3次計画の実績や新型コロナウイルス感染症等に伴う環境の変化を踏まえて、市、観光関係団体、観光事業者、市民などがその内容を十分認識し、「観光立市の実現」という目標に向かって、さらにそれぞれの立場で実行するものです。

□ 計画期間

5年間（令和5年度から令和9年度 ※2027年度）

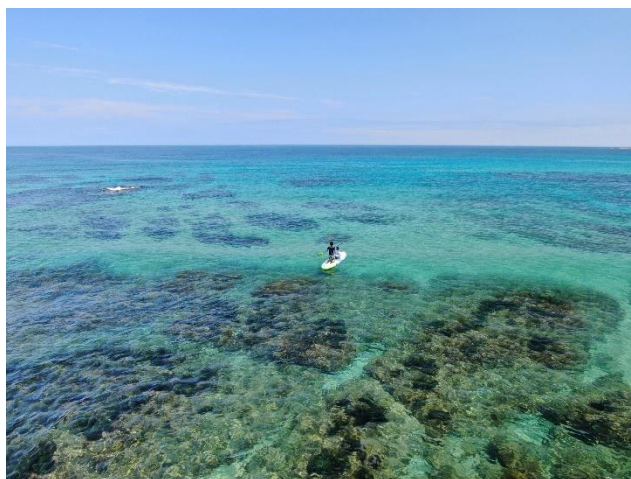
□ 計画の内容

- 1 現状と課題
- 2 将来ビジョン
- 3 アクションプロジェクト

※ 京丹後市観光立市推進条例

観光立市を実現するための基本理念を定め、市の責務及び市民、観光事業者、観光関係団体の役割を明らかにするとともに、観光立市の実現に関する施策の基本となる事項を定めたもの。

京丹後市議会（観光振興条例調査特別委員会）により提案され、平成21年4月1日に施行された。



<第1章> 現状と課題

観光入込客数の状況と観光形態

- ① 観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け大きく落ち込んでいます。
- ② 観光入込客数の落ち込みに比べ、観光消費額の落ち込みは抑えられています。
- ③ 夏、冬が中心の「二季型」の観光地です。
- ④ 外国人宿泊客が新型コロナウイルス感染症の影響を受け激減しています。
- ⑤ 観光地としての「認知度」は低い「満足度」は高いです。
- ⑥ 観光客の交通手段は自家用車が多く、「発地場所」のほとんどが関西圏です。
- ⑦ 宿泊客に対し、本市の多様な魅力が伝えきれていないことがうかがえます。
- ⑧ 全観光圏と比較してもリピーター率は高く、再来訪意向率も高いです。

特徴的な資源

- 「食のまち」づくりの取組
- 市全域が「山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク」に認定
- 豊かな自然環境と多種多様な薬草が自生
- 約180軒のホテル、旅館、民宿等の多様な宿泊施設
- 40ヵ所の温泉源
- 多くの伝説・伝承
- 数々の遺跡、史跡、有形・無形文化財
- 日本一の絹織物生産量、高い技術力を誇る「機械金属産業」、豊富な農・水産業のブランド食材
- 百寿者の人口10万人あたり比率が全国平均の約3.3倍（令和3年度）の長寿のまち
- 「住んでよし、訪れてよし」、「ひと」が主役の「まちじゅう観光」の地
- 安全・安心



観光の課題及び対策の方向性

- 【課題1】 夏、冬に偏重した「二季型の観光地」で年間を通じて安定した誘客ができていません。
- 【課題2】 異業種連携が不十分であり、宿泊客の市内周遊・滞在につながっていません。
- 【課題3】 「観光地としての認知度」が低く、関西圏とともに、関東圏をはじめ全国的・広域的な誘客が必要です。
- 【課題4】 コロナ禍を契機とした観光客の行動変容やインバウンド再開への対応が求められています。
- 【課題5】 環境に配慮し、SDGsに対応した観光地のあり方が求められています。
- 【課題6】 観光業を支える人材不足への対応と、持続的な観光振興財源の確保が求められています。
- 【課題7】 老朽化した観光関連のインフラ整備や交通基盤の強靱化、利便性充実に向けた取組が必要です。

<第2章> 将来ビジョン

素晴らしい彩りと味わいに満ちた資源は、多様で奥深い物語として観光客を惹きつける「海・森・里山 つながりの郷」を創造します。“笑顔”と“安全・安心”が生まれるまちづくりを活かして、訪れる人々と地域の人々の相互理解と交流を促進し、観光を核とした地域協働により、幅広い雇用の増大と産業の活性化を図ります。そして、地域の住民が誇りと愛着の持つことのできる活力に満ちた地域社会づくりにつなげていきます。

観光事業者、観光関係団体、行政はもとより、農林漁業者をはじめとする多様な事業者や市民が一体となり、四季折々の無限に存在する地域資源を磨き上げ、発信し、真のふるさとの豊かさを求め集う人々と総合的につながる「住んでよし、訪れてよし」の観光立市を目指します。

【コンセプト】 彩り・味わい京丹後

海・森・里山 つながりの郷

目標数値(通年型観光を重視した目標とする)

	指 標 名	コロナ前【令和元年】	現状【令和3年】	目標【令和9年】
1	年間観光入込客数	211万人	128万人	240万人
2	年間宿泊客数	36万人	29万人	55万人
3	年間外国人宿泊客数	5,025人	2,797人	10,000人
4	年間観光消費額	71億円	66億円	105億円
5	再来訪意向率 ※	67.0%	75.2%	85.0%
6	宿泊者数平準化率 ※	42.0%	34.9%	50.0%

※ 1～3の目標値は、第2次京丹後市総合計画の令和6年度目標値

※ 再来訪意向率については、満足度調査における再来訪意向の問いに、「大変そう思う」、「そう思う」、「やや思う」と答えた方のパーセント

※ 宿泊者数平準化率については、閑散期(4、6、9、10月)の宿泊者数合計を、繁忙期(8、11、12、1月)の宿泊者数の合計で除し、繁忙期を100とした場合の閑散期の宿泊割合を数値化したもの

7つの基本方針

- ▶1 豊潤な“食”の魅力を最大限発揮し「旨いものを食べるなら京丹後」を実現します
- ▶2 多彩な“人”の魅力を観光価値化し「何度でも訪れたい京丹後」を創出します
- ▶3 多種多様な“文化資源”を活かし「なつかしい日本のふるさと・京丹後」を創造・発信します
- ▶4 SDGsに対応した「持続的で環境にやさしい観光地・京丹後」を推進します
- ▶5 安全・安心・快適でユニバーサルな「人にやさしい観光地・京丹後」を推進します
- ▶6 デジタル技術を活用し、情報発信やマーケティングを展開する「観光DX・京丹後」を推進します
- ▶7 地域総ぐるみで取り組む「みんながつながる観光地・京丹後」を推進します

＜第3章＞ アクションプロジェクト(基本方針1～3)

＜基本方針1＞ 豊潤な食の魅力を最大限発揮し「旨いものを食べるなら京丹後」を実現します

基本戦略① 多種高品質なフルーツを前面に押し出し、年間を通した誘客につなげます。

- フルーツの6次産業化(フルーツレイル、フルーツ狩り×宿泊プラン、旬のフルーツ・ランチ・デザート提供など)の促進
- 旬のフルーツに特化したPR展開
- フルーツ供給体制の充実

基本戦略② 四季折々の農産物、水産資源の“地産来消”を促進し、「味わう×体験する」観光を推進します。

- 活イカ、丹後とり貝やカキといった旬の魚介類の活用
- お宿の畑収穫体験や農家とのコラボ
- 浜買い体験など新鮮な魚介類の販売
- 日本酒の積極的な活用・発信

基本戦略③ 「食のまち」の機運を醸成し、豊潤な食材の魅力を磨きをかけ国内外に発信します。

- 料理人と生産者等異業種交流による技術研鑽と食のまち機運醸成の促進
- 旬の食材をテーマにした料理の発信

基本戦略④ 京丹後の旬の味覚を堪能できる食事処・土産物販売店等の充実に取り組みます。

- 旬の食材を活用した料理の提供店拡大
- 旬の食材を活用したお土産品・加工品の開発と販売拡大

＜基本方針2＞ 多彩な“人”の魅力を観光価値化し「何度でも訪れたい京丹後」を創出します

基本戦略① ビーチでのアクティビティやイベントを充実させ、年中「人」が集うビーチづくりを進めます。

- ビーチを活用した、キャンドルナイトやビーチサウナ等のイベントの充実
- シーカヤック、SUP、ダイビング、釣り等のマリンアクティビティを推進
- 春・秋・冬の魅力的な映像発信

基本戦略② 「人」を介して、森・川・海や産業、社会活動等の魅力を掘り起こし、観光資源化します。

- 里山・里海資源による観光商品づくり
- eバイクを活用した周遊観光の推進
- 里山文化案内人等ガイドの養成
- 産業、社会活動等に関するガイドの養成

基本戦略③ 「健康長寿」を最大限活かし、ヘルス&ウェルネス観光を確立します。

- ジオトレッキングや長寿食を活かしたヘルスツーリズムの推進

基本戦略④ スポーツ施設を活用したスポーツ大会や合宿の誘致・開催のほか、企業、大学等と連携したビジネス観光を推進します。

- スポーツイベント開催による宿泊促進
- スポーツ大会・合宿の誘致による宿泊促進
- MICE、ゼミ受入れやワーケーション等ビジネスユース推進

＜基本方針3＞ 多種多様な“文化資源”を活かし「なつかしい日本のふるさと・京丹後」を創造・発信します

基本戦略① 多様な史跡、文化財を活かした「文化観光」に取り組みます。

- 史跡、神社等の観光活用
- 経ヶ岬灯台(周辺含む)の観光活用

基本戦略② 豊富な伝説や伝承を活かして歴史を探访するコンテンツづくりを進めます。

- 伝説・伝承などの歴史文化のストーリーの観光活用
- 地域の祭りや催事の観光活用

＜第3章＞ アクションプロジェクト(基本方針4・5)

＜基本方針4＞SDGsに対応した「持続的で環境にやさしい観光地・京丹後」を推進します

基本戦略① 本市の大切な資源であるビーチを、訪れる側、受け入れる側が一緒になって保全する取組を進めます。

- 観光客とともに取り組む海岸清掃の推進
- ブルーフラッグ認証の取得検討

基本戦略② 「山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク」を活用し、食、体験、学びが融合した観光を進めます。

- ジオパークを活用したツアー、トレッキング、イベント等の推進
- ジオパークを教材にした教育旅行の誘致推進

基本戦略③ 日本遺産の織物業や本市の基幹産業の機械金属業など、地域の歴史と特色を活かした産業観光を展開します。

- 宿泊と第1次産業の掛け合わせによる体験型宿泊商品の推進
- 織物業や機械金属業などの見学、体験とまち歩きを組み合わせた産業ツーリズムの推進

基本戦略④ 世界中の人から選ばれる、環境に優しくサステナブルな観光地を目指します。

- 宿泊施設におけるアメニティ、フードロス改善の取組強化

＜基本方針5＞安全・安心・快適でユニバーサルな「人にやさしい観光地・京丹後」を推進します

基本戦略① 新型コロナウイルス感染症等の対策を万全に行い、安全安心な観光地を発信します。

- 感染防止対策の徹底を引き続き行う
- 国府の補助制度等の活用

基本戦略② アフターコロナに向けたインバウンド再開への対応を推進します。

- 観光看板や販促物等の多言語表記対応の推進
- 航空会社、民間OTA等と連動したコンテンツづくりと誘客の仕組みづくり

基本戦略③ 高齢者や障害者など、すべての人にとって優しい観光地を目指します。

- 高齢者や障害者が利用しやすい観光インフラ及びサービスの推進

基本戦略④ 老朽化した海浜施設等の整備を進めます。

- 海浜トイレ等の老朽カ所の修繕、更新、洋式化等の整備と適切な維持管理

基本戦略⑤ 高速道路の延伸や全線片側2車線化、特急列車の乗り入れ等交通基盤の強靱化、利便性の充実に取り組みます。

- 京都縦貫自動車道的全線片側2車線化と速やかな除雪対応、山陰近畿自動車道早期延伸、特急列車の乗り入れ等、災害時にも強い交通インフラの強靱化への要望活動

基本戦略⑥ MaaS等の観光関連業界のデジタルプラットフォームの構築により、観光客の利便性向上を目指します。

- デジタル技術等を活用し、車での来訪が多いことを前提とした、交通、サービス、支払い等を一元化する取組の検討



＜第3章＞ アクションプロジェクト(基本方針6・7)

＜基本方針6＞デジタル技術を活用し、情報発信やマーケティングを展開する「観光DX・京丹後」を推進します

基本戦略① デジタル技術を活用した行動分析や実態把握などに基づく、ターゲティング、プロモーションを行います。

- 観光公社によるデジタルマーケティング、SNS発信やデジタル広告等の実施
- 観光公社HP「Visit-Kyotango」を活用した海外向けプロモーションの展開
- メタバース、VR等、デジタル技術を活用した誘客促進の検討

基本戦略② デジタル技術により事業者間の連携を図ります。

- 航空会社、民間OTA等と連動した発信
- フィルムコミッションによる、積極的なロケ受入れと、ロケ地としてのブランド力発信

基本戦略③ 2025年の大阪・関西万博(レガシー含む)を見据えた周遊観光の促進を図ります。

- 2025年大阪・関西万博(レガシー含む)会場等と本市をつないだ、訪日外国人観光客等誘致促進

基本戦略④ 広域連携によるメリットを活かした情報発信を行います。

- 海の京都DMOやジオパーク推進協議会、豊岡DMO、北近畿広域観光連盟、麒麟のまち観光局等と連携した誘客促進や情報発信

＜基本方針7＞地域総ぐるみで取り組む「みんながつながる観光地・京丹後」を推進します

基本戦略① 観光を活用して、市民みんなが誇りをもてる地域づくりを進めます。

- 観光分野への市民の参画を促します
- 観光客と市民の交流を深めます

基本戦略② 観光公社への会員加入と異業種連携による会員拡大を図ります。

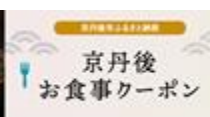
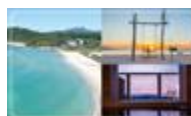
- 観光業者の会員加入促進と異業種の観光分野参画促進
- 異業種連携による飲食クーポンや周遊クーポン等の造成による域内消費の向上

基本戦略③ 観光立市の実現に必要な不可欠な観光人材の確保を図ります。

- 他業種との人材交流による繁忙期の人的補完の推進
- 観光業の高付加価値化と生産性向上に向けた人材確保

基本戦略④ 持続可能な観光振興を推進するための財源確保に努めます。

- 観光業の高付加価値化等による観光消費増大
- ふるさと納税やクラウドファンディング等を活用した財源確保の促進
- 宿泊税等の導入検討



＜第3章＞ エリア別目標・地域別プロジェクト(海岸エリア)

エリアの現状や課題、特徴を踏まえて、関係者が一体となつて取り組む目標と地域別プロジェクトを整理します。



※「海岸エリア」と「里山エリア」をつなぐ新たな概念として、「グリーンベルト」を定義づけします。

- 海の京都の「主たる滞在促進地区」、「交流地区」として、宿泊、温泉等の魅力に磨きをかけます
- 美しい海岸景観や街並み、漁港、漁業、食などを活用し、ジオパーク体験をはじめとする滞在交流観光を展開します
- 史跡・歴史・伝説や、日本遺産に認定された「丹後ちりめん回廊」などを活かした文化観光を推進します
- 海岸保全活動等を通じて、地域・観光客が一体となって取り組むビーチづくりを推進します

網野地域

- 「浜詰夕日の丘」、「夕日の路」を中心としたキャンドルナイト、ビーチサウナ等のビーチイベントや、マリナックティビティ、浜買い体験などの充実促進
- 網野銚子山古墳、郷村断層、浜詰遺跡、浦島太郎、静御前等の活用
- 日本遺産認定「丹後ちりめん回廊(網野、浅茂川)」、網野神社、嶋児神社、野村克也ベースボールギャラリー、八丁浜シーサイドパークなどを活かしたまち歩き観光の充実
- 掛津の民宿を中心とした教育旅行の受入促進
- 観光客と地域、市民、企業等をつなぐ海岸保全活動の推進
- 夕日ヶ浦地区の無電柱化(電線地中化)等街並み整備
- 静神社展望台、子午線塔、霧降の滝等、エリア内観光スポットの整備

丹後地域

- 立岩、丹後松島、大成古墳群等のトレッキング、「青の洞窟」「愛の洞窟」※「高嶋海岸」等でのSUP、シーカヤック、「中浜漁港から経ヶ岬」のクルージング体験等の促進
- 間人ガニ、活イカ、沖ギス、ワカメ、地海苔等の水産資源や、食文化の発信及び間人漁港セリ見学等の観光活用
- グリーンベルトを舞台にした里山里海コンテンツ、ヘルスツーリズム、eバイク周遊コンテンツづくり
- 国の重要文化財に指定の「経ヶ岬灯台」の観光活用
- 老朽化した海浜トイレ等の改良整備
- ※「青の洞窟」「愛の洞窟」：海の神秘と地形の変化が生んだ、日本海上の美しく幻想的な洞窟。丹後町竹野漁港から2つの洞窟を見学する遊覧船が運航されている。

※「青の洞窟」「愛の洞窟」:海の神秘と地形の変化が生んだ、日本海上の美しく幻想的な洞窟。丹後町竹野漁港から2つの洞窟を見学する遊覧船が運航されている。

久美浜地域

- アメニティー久美浜公園、久美浜駅、稲葉本家など、久美浜一区の歴史的街並みを中心としたまち歩き観光の促進
- 久美浜駅(喫茶含む)、久美浜湾一周、フルーツレイルを中心としたサイクリング・ツーリズムの促進に向けた環境整備
- かぶと山展望台へのアクセス整備と絶景活用
- 久美浜湾、小天橋から箱石にかけてのロングビーチ、函石浜遺跡、蒲井・旭海岸等を活用したジオ・アクティビティ(ジオカヌーなど)促進とツリーハウスの活用
- 大向展望台、じじら山展望台、旧大向キャンプ場進入路周辺等の整備

＜第3章＞ エリア別目標・地域別プロジェクト(里山エリア)

エリアの現状や課題、特徴を踏まえて、関係者が一体となつて取り組む目標と地域別プロジェクトを整理します。



※「海岸エリア」と「里山エリア」をつなぐ新たな概念として、「グリーンベルト」を定義づけします。

- 日本遺産認定「丹後ちりめん回廊」の織物業、「ハイテクランド」を構成する機械金属業や史跡等を活かした産業観光、文化観光、まち歩き観光の整備などを進めます
- 農業、里山体験、森林観察など、人と自然が織りなす里山文化の観光に取り組みます

峰山地域

- 織物産業、日本遺産認定「丹後ちりめん回廊」や、金刀比羅神社「狛猫」を核とした「ねこプロジェクト」を活かしたまち歩き観光の推進
- 羽衣天女伝説、月の輪田(稲作発祥伝説)、赤坂今井墳墓等の活用
- 機械金属業に関連した産業観光の推進
- 金刀比羅神社境内、羽衣茶屋(磯砂山)等、エリア内観光スポットのトイレ様式化等整備

大宮地域

- ☒ 内山ブナ林、府道655号線(味土野大宮線)のトレッキングルート化など、ネイチャーツーリズム造成
☐ 小町公園、農業体験、農家民泊、温泉等、地域の歴史や文化、産業、暮らしをコンテンツとし人とふれあうツーリズムの推進
☐ 植栽、ライトアップ、サイン設置等、京丹後の南玄関口としての環境整備

弥策地域

- 丹後王国「食のみやこ」での各種イベント及び企業研修等による誘客
- グリーンベルトを舞台にした里山里海コンテンツ、ヘルスツーリズム、eバイク周遊コンテンツづくり
- 森林公園スイス村「ゲレンデ広場」の活用(雪遊び、音楽イベント、森林トレッキング、マウンテンクロス、山頂ヨガなど)
- 内山ブナ林、府道655号線(味土野大宮線)のトレッキングルート化など、ネイチャーツーリズム造成
- ☐ 細川ガラシャゆかりの地の活用
- ☐ 遠處遺跡 奈具岡遺跡、黒部銚子山古墳等の活用
- ☐ 携帯電話の電波状況改善



第4次京丹後市観光振興計画
【概要版】

発行：京丹後市 商工観光部 観光振興課
〒629-3101 京丹後市網野町網野385番地の1
電話：0772-69-0450
※「全体版」は市ホームページに掲載しています